

♪県内一泊旅行♪



福祉展銅賞：宇良英子さん作品



去った昨年 11 月に県内の北部地域に一泊旅行へ行ってきました。目的として①11 月の障害者福祉展に向けて写真撮影して入賞する。②一生に一度はイルカに触れてみたい。との夢（ドリーム）で参加利用者、支援員で企画に取り組みしました。利用者、支援員と協力しながら 1 日目は国頭村の大石林山、2 日目に本部町備瀬集落での写真撮影会を行いました。11 月の沖縄県身体障が者福祉展：写真の部で宇良英子さんが銅賞を受賞しています。また本部町元気村では生まれて初めて直接イルカに触れることができ大変有意義で充実した時間を共に共有した一泊旅行となりました♪♪



第58回沖縄県身体障害者福祉展

訓練課では福祉展への出展を目標に約半年以上の時間を使って、絵画や写真、工作作品を作る事に取り組んでいます。作品の作成にあたっては、一緒にアイデアを出し合い、それぞれが“できること”を頑張ってもらい作品をつくりまします。利用者様の中には、職員の声かけに気づかない程、夢中になって取り組まれている方もいます。

今年度は浦添市美術館が展示会場でした。もちろん美術館での展示は初めてですので、みなさんとても嬉しそうでした。「また来年も出品したい」「今度はもっと良いものを出品したい」と抱負を話され、自身の作品の前で涙ぐむ人、他の人から自分の作品を誉められて照れくさそうにしている人など、福祉展を通して普段味わえない喜びや驚きなど様々な感動を得ることができました。

追伸、福祉展終了後に沖縄銀行与那原支店から展示会のお誘いがありましたので、地域においても仁愛療護園の皆さんの作品を紹介しました。好評でした!!



食生活通信

39年に渡り熱い思いをもち、利用者の身体ともに支えてこられた管理栄養士の諸見里美さんが平成31年3月末をもって退職することとなりました。

利用者の喜ぶことには全力で対応し、仁愛療護園の給食部門の大黒柱であったため、非常に残念ではありますが、諸見さんの第二の人生を利用者と共に応援しています。長い間本当にお疲れ様でした。



利用者の為にカンダバーを摘む諸見



開園当初より直営にて給食運営しておりましたが、人員不足の影響もあり平成31年2月より日清医療食品(株)へ厨房業務を外部委託する運びとなりました。引き続き利用者の日々の楽しみとなる給食を提供できるよう、新たな仲間たちと共に業務に励んでゆきます。

『仁愛の夜～夜勤日記～』

看護通信



夕食を終えベッドに上がったあと、入所者の皆様がどんなふうにごさされているのか・・・想像してみたこと、ありますか？

22時の消灯を過ぎると、個性を発揮しだす人が度々います。

巡回するたびに起きている男性「一緒に夜勤しているの？」と聞くと、笑顔で「うん！」と頷きます。0時をまわると「昼間は人がたくさんいるので、今、余暇活動をしています」と言って、活動を始める女性。他にも時々、鼻歌を歌いながら「ふんふん～」と上機嫌なおじさんや訪問するたびに頭を起こして「夜勤頑張ってるね」と会釈しながらバイバイと手を振る方もいます。

夜が更けると、訪問者も??? 医務室横に植えてある梨の木(人が食べるとアクが強く観賞用になっている)に、最近コウモリがやってきます。コウモリにとっては美味しいのかな？

静かな夜でも、小さな物語がいくつも転がっている夜勤です♡



ぽかぽか陽気に誘われて♪



1・2月は、インフルエンザ警報が出ていたため、買い物などの外出が

出来ませんでした。そんな中、少しでも利用者の皆さんに、気分転換と楽しみを感じて欲しいと、天気の良い日に、テラスで昼食を食べてもらう事に♡限られた人数ではありますが、広々としたテラス席で、同じお部屋の4名との昼食に、皆さん笑顔いっぱい、おしゃべりや花木の鑑賞を楽しんでいました♪♪

